【児童発達支援】

（別添資料１）

事業所名　ヒトノワ南大泉教室　　**支援プログラム**　　作成日　2025 年　2 月　10 日

法人（事業所）理念	人の輪をつくり、優しさ・思いやりを育み、共育ての未来へとつなぐ
支援方針	『「発達に不安を抱えたお子様と親御さんの心の支えとなれる施設である事」を第一に考え笑顔溢れる教室、居場所にしてまいります。』 お子様をはじめとして、スタッフ同士、親御さんとの普段からのコミュニケーション、地域の方々との挨拶、これらを大切にし、「信頼関係」をしっかり構築していく事に重点をおいくことで、どんな事も乗り越えていける、前向きに取り組めることにつなげ、子どもたちとともに「愛情」を育み優しさや思いやりの心が育っていく事を目指しています。 【療育のプログラムの土台となる4つの柱】 ①応用行動分析に基づく行動への支援 応用行動分析（ABA）等により、お子様の行動の目的を分析、確認した上で適切な行動へつながるように個別にアプローチします。 ②社会性の向上 ・身辺自立（食具の使い方、食事、衣類の着脱、排せつ、衛生観念等）・作業（微細運動、工作、運筆等）・移動（戸外活動、粗大運動、交通ルール 理解等） ・コミュニケーション（受容、表出、応答的なやり取り）・集団参加 ③就学支援 ・運筆、筆圧、握力等のトレーニング・食具のトレーニング・数、時間の概念の獲得 ④身体・運動機能の向上 小学校に上がって課題になりやすい授業での立ち歩き、板書の困難さ、特定の教科への参加渋りなど、それらがきっかけとなって不登校傾向になるお子様も少なくありません。 そうしたお子様の課題には、運動機能、ボディイメージ、感覚受容などに特性のある事が多いため、運動面の評価なども行い、体幹トレーニングや粗大運動を通じて日常生活動作の獲得につなげます。
営業時間	9 時　分から　18 時　分まで　／　送迎実施の有無　（あり）　なし
プログラム	支　援　内　容（5　領　域）
朝の会・帰りの会	**5領域【人間関係・社会性】【言語・コミュニケーション】を主たる領域として実施** 主な対象（児発・放課後等デイ） 時間に合わせて気持ちを切り替える、集団での動きに合わせて着席する、会での出席確認の挨拶や全体での挨拶、予定の確認による見通しの立て方と見通しに合わせた行動、といった社会生活に必要な部分への取り組み。 言葉や動作、写真（絵カードとなど）での意思の伝達やコミュニケーションの理解、広がりにつなげていく。
体操・手遊び歌	**5領域【健康・生活】を主たる領域として実施** 主な対象（児発） 季節感に合わせて月ごとに内容を変更しながら実施。活動に向けた準備を含めた「体操」と、音楽とリズムに合わせて季節感を感じながら細かな動きに足り組む「手遊び歌」として実施。
サーキットトレーニング	**5領域【運動・感覚】【認知・行動】を主たる領域として実施　【運動】としては粗大敵な全身運動が主体　【健康】も要素として加味** （児発・放課後等デイ） 平均台、トランポリンをベースに、年齢に合わせた難易度で実施。ベースの要素に加えて、「スパイのように」「動物のように」といった「なり切る」形で、「目標物に向かって飛ぶ」「紐をくぐる」「障害物をよける」といった様々な運動要素を取り入れて行う。姿勢と運動・動作の基本的技能の向上へと繋がるようにする。また、自身の感覚を活用して認知したものを行動につなげていくことを目指す。運動することによる健康増進にもつなげていく。
公園などの散策	**5領域【運動・感覚】【認知・行動】を主たる領域として実施　【運動】としては粗大的な全身運動が主体　【社会性】も要素として加味して実施** （児発・放課後等デイ） 近隣の散策を兼ねて、公園まで歩いて出かけることでの運動。公園内でも遊具を使用して運動する。天候などに左右される為、サーキットトレーニングと組み合わせて補完的に実施。 教室周辺の社会資源を活用する機会としても行い、社会性にもつなげていくを目的としている。姿勢と運動・動作の基本的技能の向上へと繋がるようにする。自身の感覚を活用して認知したものを行動につなげていくことを目指す。運動することによる健康増進にもつなげていく。

工作（創作）	**5領域【運動・感覚】【認知・行動】を主たる領域として実施　【運動】としては、微細的な手先の動きに対する働きかけが主体　【社会性】も要素として加味して実施** （児発・放課後等デイ） 児発は工作として、放課後等デイは創作として自由な工夫の要素を取り入れて行う。道具を使用したりしながら、手先の細かな動きに働きかけること、色彩や形の認知と見本に対する認知と模倣など、自身の感覚を活用して認知したものを行動につなげていくことを目指す。素材や題材、作品のモチーフには月ごとに季節感を感じることが出来る内容に取り組む。		
ゲーム	**5領域【人間関係・社会性】【言語・コミュニケーション】を主たる領域として実施** （児発・放課後等デイ） 簡単な全員で出来るゲームを楽しみながら、友人との関係を深める場として活用し、コミュニケーションの基礎的能力の向上と手段の選択と活用へと繋げていく。また、ゲームのルールに対する理解とルールに合わせた行動（順番を待つ、守る等も）、ゲームの中で周囲との関わりを楽しむこと、相手の気持ち等の理解と尊重、勝ち負けに対する認識や耐性といった社会生活や集団生活に必要なスキルを高める「SST」として取り組む。		
感覚ゲーム	**5領域【認知・行動】【運動・感覚】を主たる領域として実施　　【言語・コミュニケーション】の要素も加味** （児発・放課後等デイ） 道具（紙コップや小さなボール、色の異なるパズルや図形等）を使用したゲームを行う中で、使用する道具の数や重さ、形や色、並び順等を意識して取りくみ、認知能力に対する働きかけを行う。ゲームの中でのルールの理解や求められている行動に対する理解と理解に伴う行動出来ることといった、自身の感覚を活用して認知したものを行動につなげていくことを目指す。 道具を使用していく中で、手先間細かな感覚にも働きかけることも行い、言葉で伝えることや身振り等で伝えること（理解すること）に対する取り組みとしても行う。		
自由時間	**5領域【人間関係・社会性】【言語・コミュニケーション】を主たる領域として実施** （児発・放課後等デイ） 共有の遊具を使用して行く中で、自身の希望ややりたいことを伝える場面として、他の人の希望ややりたいことを理解する場面としている。またお友だちをつくることや関係を深めていく中で、自己の理解とコントロール、社会性、コミュニケーションスキルを高める「SST」の場面としても捉えていく。		
食事・排泄・身支度等	**5領域【健康・生活】を主たる領域として実施** （児発・放課後等デイ） 基本的な生活スキルを身につけていくことを目指す。生活習慣の形成につなげていくことが出来るように、ご家庭での様子や取り組み方等の情報を共有しながら取り組んでいく。		
学習時間（個別対応）	**5領域【生活】【言語・コミュニケーション】【認知・行動】を主たる領域として実施** （児発・放課後等デイ）言葉や数字に対する認識、書字の練習等の学習の土台となる部分への働きかけ。児発のお子さんは主に工作の時間に取り入れて行う。 （放課後等デイ）宿題への対応を含めた、国語と算数の学習時間を個別に実施。学習機会を設け、必要な学習への習熟度を高めると共に、生活習慣として自発的な取り組みが出来るように、本人の気持ちや意思を確認しながら意識を高めらていく。		
お片付け・掃除の時間	**5領域【健康・生活】を主たる領域として実施　　【社会性】も要素として加味** （児発・放課後等デイ）※掃除の時間は放課後等デイのみ。 自身が使ったものを時間に合わせて片付けることで、整理整頓や時間に合わせて気持ちの切り替えが出来ることへとつなげていく。 掃除の時間については、生活習慣として定着を目指しながら、「掃除」することの必要性や方法などに対する理解を高めていく。		
言語療法（個別対応）	**5領域【言語・コミュニケーション】【認知・行動】を主たる領域として実施** （児発・放課後等デイ） 個々の状態に合わせて、専門講師による個別の活動を実施。内容を各過程に伝えてご家庭での取り組み等につなげている。発語へのアプローチ、吃音への取り組み、会話に必要な認知や理解力への働きかけ等が中心。言葉や動作、写真（絵カードとなど）での意思の伝達やコミュニケーションの理解、広がりにつなげていく。		
家族支援	【個別相談、モニタリング】 定期的なモニタリグの実施（6ヶ月に1回　-　年2回） 日頃からの連絡体制の整備（ビジネスline）と状況に合わせた相談等の実施 送迎時での口頭での近況等の確認	移行支援	【関係機関との連携】 保育園、幼稚園や学校との情報（個別支援計画やモニタリングの内容等）の共有と連携を図る。実際に訪問して様子を見て情報の交換、共有を行う。
地域支援・地域連携	地域の住民向けイベント等への参加 地域の団体が開催するイベントへの参加	職員の質の向上	【外部研修】コンサルティング会社の実施する研修に参加 【内部研修】外部研修資料の共有化、OJT等の実施 【職員会議】会議内での研修機会確保、情報などの共有 【情報共有ツールの活用】職員が個々に確認しやすいツールを使用し、確認出来る機会を増やしている。

主な行事等	【イベント】8月　夏祭り　12月　クリスマス会 【月ごとの季節に合わせた活動・行事】4月お花見　5月こどもの日　6月近隣外出　9月遠足　　10月ハロウィーン　11月お食事会　1月お正月　　2月節分、豆まき　3月ひな祭り 【その他】　お出かけイベントとして　乗馬体験等のお出かけ